鉄道施設関係に従事する『やりがい』

近年、ウェルビーイング経営や社員のエンゲージメント向上に取り組む業界や企業が増えています。少子高齢化の加速による、生産年齢人口の減少に伴う担い手不足への懸念とともに、心身共に健康で生き生きと仕事ができることを重視する機運の高まりが背景にあります。働く人のエンゲージメント向上は、ワークライフバランスの推進、労働環境の改善、コミュニケーションの強化、金融リテラシーの向上等に対し、制度の見直し、研修などにより各企業によってさまざまな形で取り組まれています。その中でも組織全体のエンゲージメント向上には働く人が感じる『やりがい』が大きな要素となります。

『やりがい』は、『何かをするだけの価値』の意味で、仕事や活動そのものから得られる満足感や達成感をしめすと言われています。主に仕事で使われることが多く、目標を達成したときの満足感、自身のスキルや知識が向上していると感じる成長感、仕事や活動が社会や他人に対して有益であると感じる社会貢献度等により各個人が感じるものであり、個々の経験や価値観に基づいており、人によって感じ方が異なることがあります。やりがいは、働く人にとってのモチベーションの源となり、長期的なキャリア形成にも影響を与えます。また、各個人が感じるその職種の魅力であり、仕事や活動する上での醍醐味を表しています。

社会の重要インフラである鉄道施設は、需要予測、新線や改良工事の企画・計画・施工・関係者との協議調整、線路や構造物のメンテナンス、DX・技術開発・研究、規定や基準を制定する技術管理等の多くの職種の方々により成り立っています。それぞれの職種の方々が、専門分野を追求し、時に連携しあいながら、鉄道技術の発展に寄与されてきました。

本特集では、各社のエンゲージメント向上の取組、各職種で活躍する方々の『やりがい』について、エピソード等を交えてご紹介いたします。本特集が鉄道施設関係に従事することの魅力の再発見や次代を担う方々への情報発信の一助となれば幸いです。

協会誌編集事務局

鉄道施設関係に従事する『やりがい』目次

企画趣旨・目次	鉄道施設関係に従事する『やりがい』	
基幹論文	鉄道を教材とした社会インフラへの関心・理解を深める 大学教育の実践	三和 雅史 2
各社の取組み	鉄道の維持管理に対する国土交通省の取組み	水野 寿洋 6
	JR九州における仕事の魅力向上の取組み	杉園 侑太 8
	お客様の安全安心と笑顔のために ～東武ファンフェスタを通じてのやりがいの醸成～	岩崎 誠 11
	知恵と工夫でやりがい創出、 お客さまに喜んでもらえる会社を目指して	山本 真也 13
各社の取組み*/各社報告	名工建設軌道部門におけるやりがい創出の取組み	稲垣 貴斗・高木 充*・渡邊 健二郎* 15
各社報告	仲間があってこそその自分、見ている人は見ているよ	秋吉 将史 18
	鉄道建設のやりがいを多くの後輩に知ってもらうために －職員採用の観点から－	篠原 丈実 20
	仕事のやりがい －鉄道施設に関する研究開発を行う立場から－	土井 達也 22
	JR北海道におけるやりがいで繋がる“同志”の輪 ～Be Worthwhile～	長谷川 恒平 24
	私が感じる仕事のやりがい	今井 唯 26
	保線のやりがい	仲島 弘樹 28
	デジタルツインで切り拓く、新しいインフラ設備管理のかたち	坂本 俊太 30
	鉄道を支える縁の下の力持ち －女性技術者としてのチャレンジとやりがい－	竹内 悠華 32
	ネガティブ事象からやりがいを見出す	吉田 徳克 34
	駅改良工事の「やりがい」	松村 海斗 36
	海外鉄道プロジェクトへの挑戦	嘉数 孝志 38

特集「鉄道施設関係に従事する『やりがい』」

については次ページをご確認ください。

企画部門

先輩からのメッセージ	仕事の可能性を拓く	小島 滋	40
シリーズ「鉄道施設インフラの海外展開」⑤	JR東日本の海外への事業領域拡大に向けた取り組み	白藤 哲也	41
絵葉書に見る鉄道施設 222	跨座式モノレールの実用化	小野田 滋	43
業務資料「線路下横断構造物」⑦	二級河川境川河川改修事業 相模鉄道受託区間における工事の取り組み	中村 友昭	44

用地・協議部門

一般論文	鉄道用地内の不法占有建物の撤去	柳 秀明・上谷宗一郎	48
------	-----------------	------------	----

線路部門

調査研究	分岐器の保守省力化を目的とした隙間調整装置の開発	上田 将司・玉川 新悟	51
施工記録	東岡山駅改良分岐器新設工事における一考察	光森 綾・富岡 大夢	55
各社報告	定尺レール運搬車の本線でのレール取卸し	佐々木俊明	59
業務資料「軌道管理」③	軌道材料画像を活用した新幹線のスマートメンテナンス	須藤 雅人・坂本 康晃 塚田 耕平・村上 賢志	61

土木部門

調査研究	橋りょう支承の免震化による地震時走行安全性と復旧性の向上	成田 顕次・徳永 宗正 池田 学	64
調査研究	DXで進化する構造物点検の実践例	松田 健斗	68
調査研究	不飽和特性を考慮した盛土の耐震補強設計に関する検討	橋元 洋典・濱田 吉貞	71
計画	久大本線における自治体と連携した防災強度の向上	小野 達也	75
施工	在来線鋼橋りょうの支承交換工事に関する取り組み	土屋 和弘	77
施工	東海道新幹線における鋼製伏び変形に伴う修繕の実施と 今後の維持管理	松永 将央	79
施工	山形新幹線福島駅構内上りアプローチ線新設	小倉 達也・浅川 邦明	81
施工	浜松町駅南口東西自由通路拡幅整備 線路上空桁架設の実績	木村 直樹・西村 嘉章	83

鉄道工事と安全部門

鉄道各社安全の取組み	JR東日本のATOS導入区間における保守用車事故防止の取組み	池田 聡司	85
わが社の事故防止対策	新たな安全監査体制の構築と健康経営の取り組み体制の強化	花井 邦通	87
事故物語 445	列車遅延の影響を受けた運転保安手続き誤り		88

その他

私のとっておき お知らせ	好きを超え、さらなる高みへ!	細川 知靖	89
	叙勲受章者紹介		90
	2025年度 鉄道施設の最前線 見学会のお知らせ		91
	第13回 鉄道施設技術発表会のご案内		92
	総会報告		93
	「事例から学ぶ事故、災害への対応」発刊のご案内		96
協会だより お知らせ			97
	2025年度鉄道総研技術フォーラム・第38回鉄道総研講演会		98